輝く！羽生っ子

令和２年度　No.２
福井市羽生幼稚園・小学校だより
発行日：令和２年６月１日（月）

ようやく新年度がスタートしました

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業が終わり、６月１日、ようやく学校が再開されました。４月・５月と子どもたちのいない学校は、火が消えたような状態でしたが、やっとにぎやかな毎日が戻ってきました。

しかし、やっと始まった学校生活も感染予防対策をとったものでなくてはならず、玄関での検温や下校後の教室の消毒はまだいい方で、音楽の時間に大きな声で歌ってはいけないとか、給食は全員前を向いて黙って食べるといった耐え難い制約までが示されています。未だワクチンの開発が成されない状況では仕方のないことかもしれませんが、子どもたちが友だちと意見交換し合いながら学習し、笑いながら汗を流して遊ぶことのできる楽しい日常に戻る日が、１日も早く来ることを願っています。

学校では、子どもたちの様子の変化に気を配るとともに、ソーシャルディスタンスの確保、こまめな換気、活動前後の手洗いの実施など、感染予防に細心の注意を払ってまいりますが、ご家庭においても、下記の点にご配慮いただきたいと思います。

・毎朝検温し、熱がある場合や咳、鼻水など風邪の症状がある場合は登校させず、自宅で療養させる。
　（欠席とはせず、出席停止の措置を取らせていただきます。）
・学校で手を洗う機会が増えるため、手拭き用タオル（ハンカチ）を余分に１枚持たせる。
・帰宅時は、何をするより先に、まず手を洗うことを習慣化する。
・バランスのよい食事と十分な睡眠により、体の抵抗力を高める。

北九州市では、小学校でクラスターが発生したと報道されています。やっと始めることができた学校生活をまた止めてしまうことがないよう家庭と学校が協力していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

笑顔が一番　羽生小

始業式では、全校児童に大切にしてほしい３つのことについて、次のように話しました。

①「あいさつと返事をしっかりしよう」

あいさつするときは、「○○先生、おはようございます。」や「○○ちゃん、おはよう。」と相手の名前を言ってあいさつすると、あいさつした相手をニコニコにすることができる。

また、名前を呼ばれたときの返事は、大きな声で「はい」とする。すると、「よし、聴いてるな。」と、名前を呼んだ人をニコニコにすることができる。

②「『聴く』ことを大切にしよう」

授業中、先生の話が聞こえているだけではなく、耳と目と頭と心で聴くことが大事。うなずいたり、「へー！」と言いながら聴いたりしたら、話している先生をニコニコにすることができる。

③「目標をもって、とにかくやってみよう」

「こうしたい」「こうなりたい」と思う目標を立てて、とにかくやり始めることが大事。やってみないことには何も変わらないし、もし失敗したらやり直せばいい。それで目標を達成することができたら、自分がニコニコになる。

授業を受ける子どもたちが楽しく笑顔で学習できる。その楽しそうに学習する子どもたちを見て、教える先生が笑顔になる。そんな学校を目指して努力を続ける残りの１０か月としたいと思います。

２か月遅れて、入学式・入園式を実施

４月８日に予定していた入学式と入園式を５月２９日（金）にようやく執り行い、小学校には７人の新入生、幼稚園には２人の新入園児を迎えることができました。新型コロナウイルス感染予防のため、時間を短縮して行いましたが、子どもたちの笑顔あふれるいい入学式と入園式になりました。

入　　学　　式

６年生にエスコートされて入場。感染予防のため、手はつなぎません。

「７人が入学してきてくれるのを待っていました。」６年生の代表が歓迎の言葉を送りました。

教室ではきちんと座って、担任の先生のお話を聴くことができました。

お母さんと一緒に。子どもたちもお母さんたちも、とてもいい笑顔でした。

入　　園　　式

かわいい２人の男の子が入園しました。

先生のお話を笑顔で聴くことができました。